

平成24年9月30日

一般社団法人 日本看護系大学協議会 社員各位

看護学教育質向上委員会
委員長 村嶋幸代

平成24年度 看護学教育質向上委員会事業活動
「看護系大学における教育と臨床の連携強化に向けた取組に関する研究」

アンケート調査ご協力をお願い

爽やかな季節になりました。皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日本看護系大学協議会の看護学教育質向上委員会では、平成24年度事業として「看護系大学における教育と臨床の連携強化に向けた取組に関する研究」に取り組むことになり、その一環として、全会員校を対象にアンケート調査を行うことになりました。本調査は、大学と臨地(床)施設との連携・交流の実態を、実習とそれ以外の項目について調べ、現在の課題を抽出すると共に、今後の改善に生かすものです。実習を、どうしたら円滑に効果的に行うことができるかは、各看護系大学にとって重要です。

本結果は、本年、10月24-26日に、看護学教育研究共同利用拠点(千葉大学)で実施する看護学教育ワークショップで報告することになっています。また、できれば、後日、先駆的な事例等について、ヒアリングを行いたいと考えています。そのため、回答までの期間が大変少なくて恐縮に存じますが、**平成24年10月9日(火)までに、**下記の要領で、メールでご回答頂けますよう、宜しく願い申し上げます。

記

○調査項目

I. 貴学の属性 II. 大学側の実習指導体制 III. 病院側の実習指導体制 IV. 臨床実習施設と大学の交流

○研究協力に対する配慮

1. 本調査へのご協力及び、調査票へのご回答や返信は、貴施設の自由意思によるものです。また、本調査に協力しないことによって不利益を被ることは一切ありません。なお、調査協力への同意は、調査票の返信を以って得たものとさせていただきます。
2. 本調査は2段階調査にするため、記名式を採らせていただいております。施設名や具体的な情報につきましては、分析に必要な要素のみを使用し、公表の際には施設も特定されないよう配慮します。
3. 調査から得られたデータおよび結果は、本研究目的以外に使用することはありません。調査票及びデータは施錠可能な場所に厳重に管理し、研究終了後に復元不可能な状態に処理します。
4. 研究結果は、看護学教育ワークショップで報告し、平成24年度一般社団法人日本看護系大学協議会の事業報告書において公表する他、看護系学会等で公表する予定です。

○回答方法

1. 各設問への回答は、該当する項目に数字・記号を記入するか、あてはまる番号に✓チェックして頂く形式になっています。
2. 回答は、特段の事情がない限り、社員が、必要に応じて臨地実習関係者と協議し、ご回答ください。
3. 特に断りがない限り、平成24年9月1日現在の状況についてご記入ください。
4. 入力していただいた調査票は、**平成24年10月9日(火)までに、**日本看護系大学協議会事務局にメールで送付して下さいますよう、お願いします。

【アンケート回答送付先】

一般社団法人 日本看護系大学協議会 事務局 潮洋子 E-mail: office@janpu.or.jp

TEL: 03-6206-9451、FAX: 03-6206-9452

【内容についてのお問い合わせ先】

大分県立看護科学大学 村嶋幸代 E-mail: murashima@oita-nhs.ac.jp

猪俣理恵 E-mail: inomata@oita-nhs.ac.jp

TEL: 097-586-4300、FAX: 097-586-4370

東京医療保健大学医療保健学部 宮本千津子 E-mail: c-miyamoto@thcu.ac.jp